

# 大宜味



午年生まれの小学生

馬力全開!大きく躍進する年へ

撮影日: 12月16日(火)  
撮影場所: 大宜味小学校



2026(令和8)年

# 議長年頭あいさつ



2026(令和8)年

# 村長年頭あいさつ

村民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。令和八年の新春を迎え、こうして大宜味村の未来を共に考え、新たな一年の始まりを祝えることを、大宜味村議会議長として心よりうれしく思います。

昨年も、村民の皆さまをはじめ多くの関係者のご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本年は、やんばる国立公園が指定から一〇周年を迎える重要な節目の年であり、二〇二一年の世界自然遺産登録五周年という栄誉も引き続き祝いながら、その価値を次世代へと確実に引き継いでまいりたいと考えております。

やんばる地域は、世界に誇る豊かな生態系を有し、希少な動植物が生息しております。私たち大宜味村は、その大切な自然資源を守る責任とともに、その魅力を活用し、地域の活性化へつなげていく使命を担っています。

このような環境のなか、国立沖縄自然史博物館の誘致実現に向けて、県民の皆さまの声の一つにまとめた「国立沖縄自然史博物館誘致県民会議」も設立され、大宜味村議会としても協力してまいります。

自然史博物館の誘致は、地域の教育や観光面での新たな発展をもたらすとともに、やんばるの豊かな自然を国内外に発信し、地域経済の活性化にも寄与すると確信しております。

一方で、人口減少や少子高齢化といった社会課題は依然として大きく、村民の皆さまが安心して生活できる環境整備にも、私たちは力を尽くす必要があります。子育て支援や高齢者福祉の充実、医療体制の強化といった施策を着実に推進し、暮らしやすい大宜味村の実現を目指してまいります。

村議会としては、住民の皆さまの声を常に尊重し、行政と連携を深めながら、透明性の高い議会運営を行い、地域課題の解決に向けて積極的に取り組んでいます。地域の絆を強め、皆さまが参加しやすい環境づくりも大切に、多様な意見を尊重しながら協力して前進してまいります。

結びに、本年が大宜味村にとって更なる飛躍の年となり、村民一人ひとりが健やかに豊かな日々を送られることを心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和八年一月一日

大宜味村議会議長 大城 佐一

二〇二六年 午年 新年あけましておめでとうございます。村民の皆さまにおかれましては希望に満ちた輝かしい新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。ご多幸とご健勝をお祈りいたします。

まず始めに、昨年は、本村にとって記憶に残る一年となりました。「大宜味村始めはシークワサーで乾杯条例」を制定し、地域の特産を活かした文化と経済の振興に新たな一歩を刻むことができました。また、本村の鳥として固有種の「ホントウアカヒゲ」を新たに追加することができたことは、自然環境保全への村民皆さまの理解と愛着の表れであり、大変喜ばしく思います。これらはいずれも、地域の魅力を高め、次代へと繋ぐ大切な成果です。

さて令和八年は節目の年となります。旧庁舎創建から一〇〇周年の記念式典を挙げることも、本村で全国重要無形文化財保持団体全国大会を開催いたします。郷土の歴史と伝統を全国にご紹介する格好の機会であり、地域の誇りを改めて県内外に発信してまいります。

一方で、早急に取り組まねばならない課題も数多くあります。農業振興のための補助金制度の検討、交通空白地域の解消、河口閉塞の解消による生活・産業基盤の回復、そして企業誘致による雇用創出や定住促進が喫緊の課題です。また、村社会福祉協議会の移転促進は福祉サービスの更なる充実につながる重要事項であり、優先的に進めてまいります。これらの課題に対しては、関係機関・団体と緊密に連携し、実効性ある施策を迅速に講じていく所存です。

また、令和八年四月一日からは、役場の機構改革を実施し、より効果的かつ効率的な行政サービスの提供を目指します。併せて、DX(デジタルトランスフォーメーション)を踏まえた自治体運営を本格化させ、行政手続きや地域サービスの利便性向上、情報の迅速な共有・分析による政策立案の高度化を図ってまいります。

就任から三年が経過し、私は本村の将来を見据えて着実に種を蒔き続けてまいりました。これらの取組は単なる始まりではなく、着実に成果へと結びつけるべき重要な基盤です。今後も決意を新たに、皆さまとともに一つひとつの課題を誠実に取り組み、確かな成果を形にしてまいります。

結びに、本年も皆様におかれましては、実り多い輝かしい年になりますよう祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

令和八年一月一日

大宜味村長 友寄 景善



要請対応(村商工会から)



各種団体と議員との意見交換会



鯉のぼり掲揚会



全重協南魚沼・小千谷大会に参加



犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定締結式



ホントウアカヒゲ村の鳥に制定



# 2025年大宜味村

# 10大ニュース



## 大宜味村戦後80周年戦没者慰霊祭



11月21日(金)、大宜味村役場前にある慰霊の塔にて「大宜味村戦後80周年戦没者慰霊祭」が行われました。一般住民を巻き込み、20万人余の尊い命や文化を奪った沖縄戦から80周年を迎えた慰霊祭では遺族の方や郷友会、村内各種団体の方が参列し、戦没者のご冥福を祈り、霊を慰めるとともに、世界の恒久平和が希求されました。友寄村長による追悼の辞のあとに大宜味小学校・中学校の児童生徒代表による献花が行われ、その後、大宜味中学校全生徒による「HEIWAの鐘」の合唱が行われました。



## 大宜味村始めはシークワサーで乾杯条例制定施行



6月19日、令和7年第5回大宜味村議会定例会において、日頃から集会等の場で始めの乾杯を行う場合には、大宜味村の特産品であるシークワサーで乾杯する習慣を広め、需要拡大と村の更なる発展を目指すことを目的に上程された「大宜味村始めはシークワサーで乾杯条例」が村議員全会一致の承認を得て可決されました。

お酒の場に限らず皆の健康や発展の祈願、お祝いなど、様々な集会等において、シークワサーを活用(ジュース・菓子類・果実等々)した乾杯の形での取り組みがなされ、地域振興に寄与されることを期待しています。



## サバナ・ブラディ選手、村記録を2種目更新



9月7日(日)に開催された「第74回大宜味村陸上競技大会」にて、トラック競技に出場した塩屋代表のサバナ ブラディ選手が、女子800m、女子3,000mの2種目において大会新記録を達成しました。また、10月5日(日)に開催された国頭郡陸上競技大会では、800mで1位を獲得。女子100m×4リレーでは、宮城如選手、知花百音選手、當銘美怜選手とともに出場し、見事3位に入賞しました。

2025年は陸上競技でも、多くの村内選手が活躍する年でした。

## 仲井間幸子さん 全国老人クラブ連合会会長から表彰



12月3日(水)に、大宜味村役場2階会議室にて「全国老人クラブ連合会 会長表彰 伝達表彰式」が行われ、女性リーダーとして老人クラブの活性化・老人福祉の向上に大きく貢献したとし、饒波区在住の仲井間幸子さんが表彰されました。

「幸おばあ」の愛称で親しまれている仲井間幸子さんは平成5年に村老人クラブ連合会(以下村老連)に加入しました。

平成5年から平成19年までの15年間は会計としての仕事をこなし、平成14年には16代副会長、平成20年には19代会長に就任しています。

その後は村老連の仕事の縁の下で支え続け、今年で加入から32年目となります。

## 名桜大学との包括連携協定締結



11月26日(水)、「大宜味村と公立大学法人名桜大学との包括連携協定」締結式が大宜味村役場会議室にて行われました。

今回締結した協定は、相互の連携協力を包括的に強化し、相互の有する人的・物的資源の効果的な活用により、持続かつ横断的な地域創生に向けた課題解決を目指し、相互の発展に寄与することを目的としています。

主な連携協力事項として、教育・人材の育成に関すること、観光・文化の振興に関することなど、その他6つの事項が記載された協定書に、友寄村長と名桜大学の砂川昌範学長両名が署名し、協定が締結されました。

## 辺士名高校創立80周年



12月6日(土)、「沖縄県立辺士名高等学校創立80周年記念式典」が同校体育館にて開催されました。同校は80年の歴史の中でスポーツ面と文化面で全国大会出場の輝かしい実績のある部活動が多くあり、一万人余の卒業生を送り出しています。近年では自然環境科やサイエンス部の活動が県内外から人気を博し、毎年多くの入学希望者が続出している反面、同校敷地内に隣接している学生寮に空きがないという課題もあります。

当日の記念式典・祝賀会には関係者から一般客まで多くの方が集まり、記念式典での感謝状贈呈式や祝賀会での舞踊や余興では盛り上がりを見せました。

## 旧塩屋小学校跡地活用バナメイエビ養殖事業問題に係る訴訟判決確定



旧塩屋小学校跡地活用バナメイエビ養殖事業において、急性肝臓壊死病(AHPND)が国内初の症例として発生し、まん延防止措置命令が発令され、解除後の事業再開に向けて、村が「本件告知(不承認としたこと)の国賠法上の違法性」や「再開承認に当たり地域住民等へ繰り返し説明を求める要請をしたことが公権力の行使(違法な行政指導)」に当たるとして、損害賠償1億円の請求を求めた件で、令和7年7月31日に福岡高等裁判所那覇支部にて、「原告の請求を棄却」する判決が言い渡され、その後期限内で原告から上告が無かったことから本訴訟に関し大宜味村の勝訴が確定となりました。

## 大宜味村の鳥に「ホントウアカヒゲ」を追加しました



2月17日に、大宜味村の鳥として「ホントウアカヒゲ」が新たに追加されました。

昨年(令和6年)9月に日本鳥学会から発行された「日本鳥類目録改訂第8版」で、アカヒゲから独立し沖縄県の新たな固有種(地球上でここにしか生息しない生物)となりました。

また、辺士名高校サイエンス部からも固有種になるこのタイミングでの村鳥制定の提案があり、国頭村の「ヤンバルクイナ」、東村の「ノグチゲラ」に続き本村でも固有種を制定する運びとなりました。

メジロについてはシークワサーの里を象徴する本村の鳥として引き続き制定しております。

# ★ 第33回大宜味村 産業まつり開催します! ★

開催日時 令和8年1月17日(土)～18日(日) 開催場所 旧大宜味小学校グラウンド

大宜味村産業まつりが今年も開催されることが決定しました。たくさんの方が楽しめるプログラムやブースを用意しています。ご来場お待ちしております。

1日目 1月17日(土)		2日目 1月18日(日)	
9:45	オープニングセレモニー(こども園ステージ)	10:00	オープニング
11:00	アイモコの音楽農園(生放送)	10:20	みんなで踊ろう(大宜味音頭、西会津さすけねえ音頭)
12:50	各種表彰	10:40	あつきにいいい お笑いライブ
13:45	クガニーんちゅプロジェクト紹介(村観光協会)	11:10	テナントPRタイム
14:30	村産業ファッションショー(事業者紹介)	12:00	シークワサー パネルディスカッション
15:00	カラオケ大会	13:30	東風平高根(大宜味村広報大使) ライブ
15:50	與那嶺眞祐・宮城力也民謡ショー	14:30	宮城姉妹(大宜味村観光レディ) サンバステージ
16:30	猿回し	15:10	JAおきなわ大宜味支店大抽選会
17:00	終了	16:00	終了

※プログラムの内容は令和7年12月22日時点のものです。内容については変更する場合がございます。変更の際は村ホームページ等でお知らせいたします。

お問い合わせ先 大宜味村産業まつり実行委員会(村産業振興課内) ☎0980-44-3232

## 令和8年度大宜味村育英会入学準備金貸付募集についてのお知らせ

大宜味村育英会では、村内に住所を有し、大学、短大、専門学校(高等専門学校含む)等に進学予定の者で、経済的な理由により修学困難な学生を対象に、令和8年度入学準備金貸付奨学生を次のとおり募集します。

- 1 採用人員 若干名
- 2 貸付金額 30万円(県内・県外同額)
- 3 応募資格

- (1) 大宜味村に住所を有し、現在大学、短大、専門学校等に進学予定の者で、経済的な理由で修学困難な者。
- (2) 学業優秀、志操堅固であること。
- (3) 家計上学資の支出が困難であること。

### 4 提出書類

- (1) 大宜味村育英資金入学準備金申請書
- (2) 住民票謄本(続柄入り)
- (3) 所得証明書(同一生計者全員分)
- (4) その他必要な関係書類(村育英会が必要と判断した場合のみ)
- (5) 合格証明書 ※合格決定後に提出
- (6) 在学証明書 ※進学後、令和8年4月1日以降に提出

### 5 提出書類の受付期間

令和8年1月13日(火)～令和8年2月13日(金)  
8時30分～17時15分(土、日曜、祝祭日は除く)

### 6 応募書類の提出先

〒905-1392 大宜味村字大兼久157番地  
大宜味村育英会(大宜味村教育委員会内)

### 7 奨学生決定通知

貸与者の選考は、願書等の書類に基づき、村育英会役員会の審議を経て決定します。(決定後、本人宛に通知します。)

### 8 その他

月額貸付奨学金(月額3万円)については、4月の募集となります。(申請受付は別途ご案内いたします。)

お問い合わせ先 教育委員会 ☎0980-44-3006



## 相続・空き家等に関する無料相談会

行政書士による、相続・空き家等に関する無料相談会です。

※お一人様  
30分～60分程度。要予約。

### 【相談例】

- ・お家や畑の相続手続きを放置している
- ・元気なうちに不動産を子や孫などに譲り渡したい
- ・空き家をどうしたらよいかわからない・・・など

### 日時

令和8年1月21日(水)  
10時00分～17時00分

### 場所

大宜味村役場2階 会議室①

### 予約方法

相談希望の方は、  
お電話の上ご予約下さい。

### 主催

行政書士事務所 沖縄あいりす

### お問い合わせ先

行政書士事務所 沖縄あいりす  
☎090-9789-0261(受付:山城)

お知らせ



# いぎみ インフォメーション

暮らしに役立つ情報コーナー

## マイナンバーカードの申請及び受取のための休日開庁のお知らせ

マイナンバーカードの申請・受取を下記日程で行います。仕事や学校で平日に来庁が難しい方は是非ご利用ください。

日時 令和8年1月25日(日)10時00分～16時00分 場所 役場 住民福祉課

### マイナンバーカードの申請希望の方へ

#### 当日必要なもの

- ①身分証(運転免許証、旅券等1点。これらをお持ちでない方は健康保険証、年金手帳、社員証、医療受給者証等が2点必要です。)
- ②マイナンバーの通知カード(紛失している場合は紛失届を書いてもらいます。)
- ③住民基本台帳カード・マイナンバーカード(お持ちの方のみ)  
※顔写真は役場でとるので証明写真は不要です。  
※15歳未満の方は法定代理人の方と来庁下さい。

### マイナンバーカードの受取希望の方へ

(マイナンバーカード申請後、まだカードを受け取っていない方)

#### 当日必要なもの

- ①身分証(運転免許証、旅券等1点。これらをお持ちでない方は健康保険証、年金手帳、社員証、医療受給者証等が2点必要です。)
- ②マイナンバーの通知カード(紛失している場合は、紛失届を書いてもらいます。)
- ③住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
- ④マイナンバーカード交付通知書兼照会書(マイナンバーカード仕上がり後、役場から送付しているハガキ)  
※15歳未満の方は法定代理人の方と来庁下さい。

お問い合わせ先 住民福祉課(住民係) ☎0980-44-3003

## ねんきんネットについて

「ねんきんネット」は年金記録の確認、年金見込額の試算、通知書の閲覧等、年金情報の確認や年金に関する各種手続きが行えるサービスです。24時間いつでもどこでもスマートフォンやパソコンから利用可能です。

いつでもパソコン・スマホから

## ねんきんネット

ご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです!

- ✓ 年金記録の確認
- ✓ 将来の年金見込額の試算
- ✓ 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- ✓ 各種通知書の確認

ログインは「マイナンバーカード」が便利です!

**STEP 1** マイナポータルにログイン

スマホにマイナポータルアプリをダウンロード  
「マイナンバーカード」と「暗証番号」でログイン

お手元にご用意いただくもの  
■マイナンバーカード  
■ご自身で設定した4桁の暗証番号(利用者証明用電子証明書/スワード)

**STEP 2** 「ねんきんネット」初回利用登録

マイナポータルアプリTOP画面の「年金」から  
「トップページ(ねんきんネット)」を選択して登録

※マイナンバーカードをお持ちでない場合は、「ねんきんネット」でユーザIDを取得してご利用いただけます。

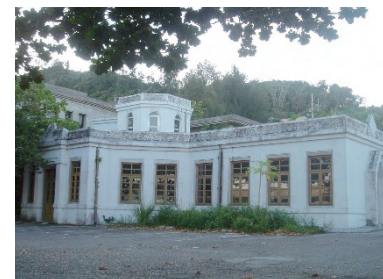
お問い合わせ先 住民福祉課(国保年金係) ☎0980-44-3003

## 大宜味村役場旧庁舎に関する写真を探しています!!!

大宜味村では大宜味村役場旧庁舎が100周年を迎え、記念式典・展示会を開催するにあたり、旧庁舎に関する写真を探しています。村民の皆さま、ご自宅に写真が残っていましたら大宜味村教育委員会までご連絡、ご提供お願いいたします。

募集期間: 令和8年1月5日(月)～2月13日(金)

募集写真: 大宜味村役場旧庁舎及びその周辺の写真、1972年以前の大宜味村役場関係の写真(集合写真等でも可)、1972年前後の旧庁舎の裏側や内部が写っている写真  
※ご提供いただく写真については大宜味村役場旧庁舎100周年記念事業及び今後の村の資料として取り扱うことに承諾いただける写真に限ります。



お問い合わせ先 教育委員会(社会教育係) ☎0980-44-3006

令和7年(2025年)大宜味村むらづくり応援寄附

11月寄附金分使途内訳	件数	金額
産業の振興に関する事業	57件	1,467,000円
保健・福祉の充実に関する事業	27件	734,000円
教育・歴史文化の振興に関する事業	44件	1,026,000円
生活環境の整備に関する事業	81件	1,624,000円
大宜味村の豊かな自然環境及び世界自然遺産の保全と活用に関する事業	66件	1,746,000円
その他大宜味村を元気にする為に必要な事業	46件	981,000円

11月分 321件 / 7,578,000円 累計(1~11月) 12,987件 / 218,481,224円

県内外より本村にご寄附頂き心より感謝申し上げます。



村の人口 11月末現在

男 1,541人(+3)  
女 1,357人(+7)  
計 2,908人(+10)

【世帯数】1,704世帯(+5)  
【出生】0人 【転入】13人  
【死亡】1人 【転出】2人

※( )内数は対前月比

1月 満1歳お誕生日 おめでとう★  
誕生月 1月

な お ち か  
松本 尚親くん(根路銘)

く お ん  
玉城 紅桜くん

タンカー 祝い

大宜味共同窯10周年記念展

- 開催期間 令和8年1月5日(月)~1月30日(金)
- 開催場所 大宜味村新庁舎1Fギャラリースペース
- 主 催 大宜味村陶器事業協同組合
  - シーサ陶房大海 大海 陽一
  - 國場陶芸 國場 一
  - 菅原窯 菅原 謙



1月 January February 大宜味村カレンダー

1 木 ◆元旦	22 木	
2 金	23 金 ◆(園)保育参観・育児講座	
3 土	24 土 ◆わんぱく体験団⑥	
4 日 ◆二十歳の集い	25 日 ◆マイナンバー申請・受取 休日開庁	
5 月 ◆官公庁仕事初め	26 月	
6 火 ◆区長会 ◆(園・小・中)3学期始業式 ◆新春の集い	27 火	
7 水 ◆国頭地区消防出初式	28 水	
8 木	29 木	
9 金	30 金 ◆(3・4・5歳児)弁当会	
10 土	31 土	
11 日	2月	
12 月 ◆成人の日	1 日 ◆(小・中)日曜授業参観 ◆(小)持久走大会 ◆大宜味村教育の日	
13 火	2 月 ◆区長会 ◆(小・中)振替休日	
14 水	3 火	
15 木	4 水	
16 金	5 木 ◆(中)新入生保護者説明会	
17 土 ◆大宜味村産業まつり ~18日	6 金 ◆体験の翼(冬季交流) ~9日	
18 日	7 土	
19 月	8 日	
20 火 ◆土砂災害警戒区域等指定の住民説明会	9 月	
21 水 ◆相続・空き家等に関する無料相談会	10 火	

セグロウリミバエ緊急防除の延長について

防除の期間が当初の令和7年12月31日まで→令和9年3月31日までに変更されました。現在実施されている対策、制限が引き続き実施されますのでご注意ください。よろしくお願いいたします。

【生産者の方へ】

すでに申請した移動検査申請内容(生産農地、ハウスの場所、規制対象作物)に変更がない場合は、特に手続きは必要ありません。

対象作物の変更や追加、生産地(農地、ハウス場所)の変更、追加がある場合は、申請手続きが必要です。

大宜味村内で栽培する方は、大宜味村役場産業振興課へ申請が必要です(TEL 0980-44-3232)

【留意事項】

・県外へ出荷する場合は事前に役場へ申請し、検査に合格した作物のみ出荷できます。不合格及び検査されていない作物は県外への出荷ができません。

・寄生果実が発見された地区では果実除去作業及び農薬散布が実施される場合があるためご理解ご協力をお願いします。

◎詳しくはホームページをご確認ください。

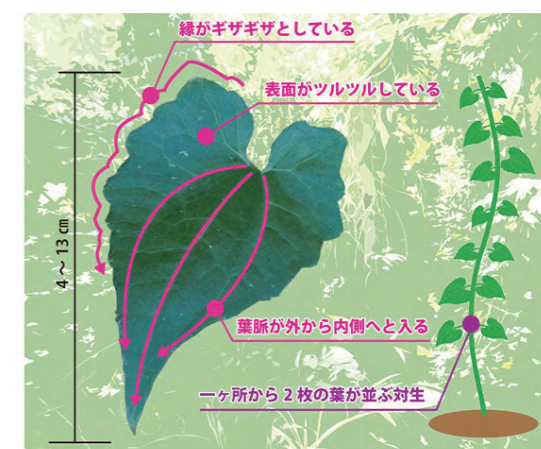
お問い合わせ先 産業振興課(農政係) ☎0980-44-3232

⚠ 特定外来生物 ツルヒヨドリ ⚠

●ツルヒヨドリって何?

ツルヒヨドリとは、アメリカ大陸の熱帯地域原産の繁殖力が非常に強いツル性の植物で、他植物に巻きつき、覆いかぶさるように繁茂するため、他植物が生育できなくなるほど成長します。1日に10cmほどツルを伸ばすといわれており、折れた茎の断片からも再生して増殖していくことから、日本では「特定外来生物」に指定されています。

特定外来生物とは…海外原産の種が日本に持ち込まれた外来種の中でも、生態系や農林水産業等に被害を与える又は、その恐れのある生物であり、「外来生物法」により、輸入・飼育・運搬が禁止されている生物のことです。



ツルヒヨドリを発見したらご連絡を!

大宜味村内各所において、特定外来植物のツルヒヨドリが繁茂しており、令和6年12月には大宜味区内で、令和7年7月には上原区内マーランガー団地前にて、新たに繁茂しているのを発見しております。



12月~1月ごろにかけて白い花を咲かせ、種を付けます。種は風に飛ばさせるほか、衣類や泥と一緒に車のタイヤ等に付着し生息域を広げていきます。ご自身の敷地や畑などでツルヒヨドリを見つけた場合は、生態系や農作物などへの被害を防ぐため駆除を行いましょう。その他にも目撃情報がありましたら、役場や環境省にご連絡をお願いします。



お問い合わせ先

企画観光課(観光係) ☎0980-44-3007  
建設環境課(環境水道係) ☎0980-44-3280  
環境省やんばる自然保護官事務所 ☎0980-50-1025

皆さん、ネコは飼養者登録が必要です!

見かけないネコがいた場合は、ご連絡ください。建設環境課(環境水道係) ☎0980-44-3280





# 村内あれこれ

## 真栄田久人氏、指導農業士及びエコファーマーに認定

北部農業改良普及課主催の地域農業振興総合指導事業の一環で真栄田久人氏が沖縄県指導農業士及びエコファーマー(みどり認定)に認定されたことをうけ、12月12日(金)に友寄村長へ表敬訪問を行い報告しました。

シークワサー専業での指導農業士は初めてであり、今後は新規就農予定者に対し研修等が行えるため、村の農業振興に大きく貢献することが期待されます。



## ナーヤン・ぶながやっ子ハウス リモート交流会



12月17日(水)、ぶながやっ子ハウスの子どもたちと、ラオスのナーヤン村のナーヤン小学校の児童とのリモート交流会が開催されました。

ぶながやっ子ハウスでは2年前からチョウをよぶ庭づくりを行っており、昨年8月に、一般社団法人MIT、やんばるの森トラスト、岡部幸雄氏の協力のもと、ぶながやっ子ハウス敷地内にチョウ園を完成させ、そのことからチョウをきっかけにラオスの子どもたちとの交流が始まりました。

今回で3回目となるリモート交流会では、チョウの食草と、ぶながやっ子の子どもたちが懸命にチョウ園の整備に取り組んでいる様子を報告しました。

## 特産品のシークワサーで交通安全を呼び掛け!



12月19日(金)、津波のガタ原・交通安全記念碑前において、「令和7年度 年末年始の交通安全運動」大宜味村シークワサー作戦(主催:大宜味村・村交通安全推進協議会・名護地区交通安全協会大宜味支部)が行われました。記念碑前で御願が済んだ後は、参加した小中学生が大宜味村産のシークワサーを運転手に手渡しし、交通安全の徹底を呼び掛けていました。

## やんばるマルシェ in 大宜味 開催



大宜味村、国頭村、東村のやんばる3村に所在する障がいがある方が利用する就労継続支援B型事業所(6事業所)が集まって日頃の成果の発表や事業所同士の交流を目的として販売や展示を行う「やんばるマルシェ IN 大宜味」が11月29日(土)に道の駅おおぞみやんばるの森ビジターセンターで開催されました。

各事業所からは利用者が作ったパンや手芸品、観葉植物などを販売、展示しており、そのほかにはステージでおおぞみこども園の園児によるエイサーや各事業所による事業所紹介、クイズ大会を行い来場者や出店している利用者が楽しめた催しとなりました。

## 志良堂清則氏 商標登録を受け、村長訪問



押川でシークワサーを営む志良堂清則氏が、12月9日(火)に村長室を訪れ、自身が栽培するシークワサーを商標登録したことを村長に報告しました。商標登録名は「美柑星(みかんせい)」。青切りの状態を「グリーンダイヤモンド美柑星」と名付けられ、成長が早く、通常より少し大きいのが特徴です。